

# 指定管理者制度導入施設 モニタリングチェックシート

(平成27年度 上半期(4月～9月) の管理運営状況)  
年間(4月～3月)

施設名	五日市センター	指定管理者	医療法人財団 暁
指定期間	平成25年4月1日から 平成30年3月31日まで	担当課	高齢者支援課

## 1 業務の遂行状況及び収支の状況

分類		年間計画 (A)	実績 (B) (モニタリング時)	対計画比率 (B/A×100)
開館日数 (日)		244	289	118.4%
延べ利用者数 (人)		2,994	2,867	95.8%
自主事業	実施回数 (回)	11	247	2245.5%
	利用者数 (人)	152	2,267	1491.4%
収入	指定管理料 (円)	13,639,600	13,639,600	100.0%
	利用料金収入 (円)	2,544,900	2,542,200	99.9%
	自主事業収入 (円)	3,888,000	2,225,400	57.2%
収入計 (円)		20,072,500	18,407,200	91.7%
支出	人件費 (円)	9,500,000	10,603,888	111.6%
	維持管理経費 (円)	6,286,000	5,155,582	82.0%
	自主事業関係経費 (円)	13,206,640	2,624,370	19.9%
	その他の支出 (円)	0	0	0.0%
支出計 (円)		28,992,640	18,383,840	63.4%
収支 (収入－支出) (円)		△ 8,920,140	23,360	

指定管理者の自己評価 (改善点、その他特記事項)		
<p><b>【開館日数・利用者数について】</b></p> <p>開館日数は、ほぼ予定通り開館することができ、通所利用者数は目標値に近づけることができました。自主事業は、昨年度よりは受講者数が増えてきたが、今後も広報活動を積極的に行いたい。</p>	<p><b>【事業の実施状況について】</b></p> <p>通所事業は、要介護状態にならないために予防を目的とした施設であることを、まず職員の意識改革、そしてそれを現場で実践するよう心がけてきた。自主事業は、五日市センターの特徴を活かした事業を実施できた。今後も介護学院の開催など五日市センターの特徴を活かした事業を企画していきたい。</p>	<p><b>【収支状況について】</b></p> <p>通所事業については、おおむね昨年度と同様な状況が続いている。自主事業は、介護学院を行っていることもあり、様々な経費が発生している。今後も収支バランスを考慮し、積極的に講座数を増やして行きたい。</p>
所管課の評価 (指摘事項)		
<p><b>【開館日数・利用者数について】</b></p> <p>計画より多く開館されている。通所事業の利用者数は昨年度より増加傾向であるが、今後も引き続き啓発・広報活動を行う必要がある。</p>	<p><b>【事業の実施状況について】</b></p> <p>利用者のニーズにあった通所事業やげんき応援事業が実施されている。五日市センターの設備を生かした事業が実施されているため評価できる。</p>	<p><b>【収支状況について】</b></p> <p>通所事業の収支はおおむね良好である。また、自主事業の収支については、改善を図る取組が実施できた。</p>

## 2 チェック項目

評価項目・評価事項 (数値目標)	確認資料等	指定管理者の自己評価	所管課の評価
受付等の業務	施設の利用許可等を条例に従い適切に行っている	日報、月報、利用者アンケート、申請書	<p>○適正 要改善</p> <p>□適正・要改善</p>

	使用料、利用料金の徴収、減免を適切に行っている	日報、月報、申請書	○適正・要改善	□適正・要改善
施設・設備の維持管理	消防設備、機械設備の保守点検や施設の修繕等を適切に行っている	各種点検結果報告書、実地	○適正・要改善	□適正・要改善
	衛生環境を維持するため清掃業務等を適切に行っている	日報、月報、実地	○適正・要改善	□適正・要改善
	備品等を適切に保管・管理している	備品台帳、実地	○適正・要改善	□適正・要改善
	業務の全部又は主たる業務を第三者に請け負わせていない	実地	○適正・要改善	□適正・要改善
安全性への配慮	安全管理、衛生管理、危機管理に関するマニュアルが整備され、また、職員等に対する指導訓練が適切であり、市への通報体制が整っている	危機管理マニュアル	○適正・要改善	□適正・要改善
	避難経路の確保、事故防止策や防犯等の警備業務など利用者への安全対策が講じられている	実地	○適正・要改善	□適正・要改善
	損害保険等の必要な保険に加入している	保険証書	○適正・要改善	□適正・要改善
透明性・公平性	ホームページ等により施設の情報の公開に努めている	ホームページ	○適正・要改善	□適正・要改善
	情報公開に対する体制を整備している	情報公開マニュアル	○適正・要改善	□適正・要改善
	利用者の平等な利用が確保されている	日報、月報、利用者アンケート、申請書	○適正・要改善	□適正・要改善
効果的・効率的な運営	苦情や利用者アンケートによる意見、要望等を管理運営に反映している	利用者アンケート	○適正・要改善	□適正・要改善
	施設の利用者拡大の取組を行っている	日報、月報、事業報告書	○適正・要改善	□適正・要改善
	経費削減のための取組を行っている	日報、月報、事業報告書	○適正・要改善	□適正・要改善
	広報紙、チラシ、ホームページなどにより積極的に事業等を周知している	広報紙、チラシ、ホームページ	○適正・要改善	□適正・要改善
人員配置・人材育成等	事業計画書どおりの人員を配置している	5人 人員配置計画、実地、出勤簿	8人 ○適正・要改善	□適正・要改善
	事業計画書どおりの職員の指導育成や研修を行っている	12回/年 研修マニュアル	実施回数 12回 ○適正・要改善	□適正・要改善
	労働法令の遵守や労働条件への適切な配慮がなされている	実地、出勤簿	○適正・要改善	□適正・要改善
個人情報の保護	個人情報を保護するための取組を行っている	個人情報保護マニュアル	○適正・要改善	□適正・要改善
	文書管理を適切に行っている	保存文書	○適正・要改善	□適正・要改善
自主事業の取組	自主事業の実施により、市民サービスの向上に努めている	事業報告書、日報、月報、実地	○適正・要改善	□適正・要改善
環境への配慮	省エネルギーの取組、環境負荷低減、ゴミの減量など、環境への配慮に取り組んでいる	日報、月報、実地	○適正・要改善	□適正・要改善

※評価基準

「適正」：その項目について、協定書、事業計画書等に沿った適正な指定管理業務を行っている。

「要改善」：その項目について、協定書、事業計画書等に照らし合わせて、目標達成されておらず、改善の余地がある。

3 上記1、2の評価に関する所見

指定管理者による所見（改善点、その他特記事項）
<p>通所事業においては、五日市センターは他のセンターと比べて利用者の平均年齢が高く、きめ細かい見守りが必要な方が多い状況です。このような状況を踏まえた上で、他のセンターとの活動内容、職員の意識改革のバランスをとるように心がけています。高齢者の方々から通ってみたいと思われるようなケアを実施し、地域で必要とされる施設を目指していきます。</p> <p>自主事業については、現在は市の広報掲載、チラシの配布などの広報活動や受講者の口コミ等で周知されていますが、チラシ配布場所の拡大など広報活動の幅を広げることを目標にしていきます。また、駅にも近く山間部も近い五日市センターという立地を生かした講座を企画できるよう職員一同努めていきます。</p>

市による所見（指摘事項など）

通所事業、自主事業ともに利用者については、増加傾向にあります。今後も積極的な啓発・広報活動を行うとともに、設備や立地を生かした活動が実施できるよう取組を進めてください。また、介護職確保のための取組として介護職員初任者研修を継続的に実施していただくようお願いします。今後も収支バランスの適正化に努めてください。